

健保ニュース

ホームページアドレス <http://www.jeol-kenpo.com/>

第194号
令和2年9月2日発行
日本電子健康保険組合



カタ・ジュタ(オーストラリア)

新型コロナとの闘いは道半ば

例年7月に実施される決算組合会は、新型コロナ感染症予防対策として、組合開設以来初めて書面による実施となりました。決議も各議員からの議決権行使状の提出により行いました。3年毎に実施される組合会議員選挙は無投票となりましたが、その後の理事等選挙は選挙人全員による郵送投票となりました。

このために、組合規約の変更(これも書面にて決議)や手続きの書類の整備など煩雑な作業が発生しましたが、関係者のご協力により、なんとか無事に終了した次第です。今後の組合運営も新型コロナの影響を受けざるを得ませんが、最良の方法を検討します。

健保組合に限らず、あらゆる事業で新型コロナの影響を被ることになります。世の中は新型コロナを克服したとは到底言えない状況で、試行錯誤はまだ続きます。

対応策がぶれているように見えるのは、この感染症の対処法がわかっていないからだと思います。わかっているのは感染力が強く、高齢者や特定の持病がある人には重篤な状態に陥らせる危険なものであるということだけで、治療薬やワクチンはいつできるのか等はまだわかりません。将来、現在のインフルエンザのような位置づけになることは予測されますが、それがいつなのかは新型コロナの正体が把握できてからになると思います。

今は効果的な解決策がはっきりしないので、国や県の方針、会社のルールを順守し、ルール外のことは探りながら行動するしかなさそうです。手洗いなどが有効であることは間違いないので、手間を厭わず、地道に続けるしかないと思います。頑張りましょう。

冒頭にありますように、新議員・理事が決定しました。組合運営に尽力下さいますようどうぞよろしくお願い致します。

令和元年度 事業報告・決算

一般勘定は黒字決算。

介護勘定は納付金額増額により赤字決算。

第133回組合会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、組合会議員は集合せず、書面にて実施しました。令和元年度事業報告及び収入支出決算は、各議員に議決権行使状を提出頂く形で承認されました。

令和元年度は、財政面では新型コロナの大きな影響は受けておりません。

一般勘定の経常収支は79,754千円の黒字となりました。積立金取崩しを除く残金は100,216千円でした。納付金が高止まり状態ですが、保険料収入の増額に加え、保険給付費が例年よりも減額となったため財政改善に寄与しました。

保険給付費が減額したのは、令和元年度のインフルエンザが、例年よりも流行しなかったことが大きな理由です。

一方、介護勘定は、納付金増大が継続し、収入が追い付かず、単年度では28,472千円の赤字です。介護保険料率を平成30年度から 1000分の12から、1000分の14に改定し、赤字部分は介護準備金の取崩しで対応しました。

令和2年度は介護保険料率を1000分の14から1000分の16に改定しています。

1.財政状況

(1)一般勘定

収入合計は2,075,257千円となりました。支出合計は1,775,041千円です。残金は300,216千円です。200,000千円の別途積立金取崩しを実施しておりますので、それを除く残金は100,216千円となります。納付金が高止まり状態ですが、保険給付費の減額があり、残金が生じる結果となりました。(別図1参照ください)

(2)介護勘定

保険料収入が209,086千円に増額しましたが、介護納付金の増加に対応するところには至らず、準備金の取り崩しを実施しました。単年度では28,472千円の赤字です。(別図2参照ください)

納付金増額に対応するため、令和2年度から介護保険率を1000分の14から1000分の16に改定しています。それでも令和2年度は赤字が予測されます。介護勘定の運営については準備金額や今後の予測を踏まえ、検討します。

2.事業運営

事業計画に盛り込んだ事業は全て実施しました。

但し、令和2年度では健康診断のいくつかは新型コロナ対策として次年度に持ち越し、または時期の変更などしています。詳細は事務局だよりをご確認下さい。

令和元年度 収入支出決算概要表

[一般勘定]

収入の部

単位:千円

科目		決算額	前年度決算額	増 減
健康保険収入	健康保険料収入	1,817,472	1,767,888	49,584
	国庫負担金収入	431	419	12
調整保険料収入*		30,267	28,975	1,292
繰入金	退職積立金繰入	0	0	0
	別途積立金繰入*	200,000	200,000	0
国庫補助金収入	特定健診指導助成金	400	630	-230
	その他助成金*	2,847	1,810	1,037
財政調整事業交付金*		14,630	28,085	-13,455
雑収入	利子収入	63	64	-1
	施設利用料	2,019	2,148	-129
	補助金等追加収入*	2,862	0	2,862
	その他	4,266	1,089	3,177
収入合計		2,075,257	2,031,108	44,149
経常収入(*を除く)		1,824,651	1,772,238	52,413

支出の部

単位:千円

科目		決算額	前年度決算額	増 減
事務所費		46,508	46,609	-101
組合会費		73	73	0
保険給付費	法定給付費	759,284	804,070	-44,786
	付加給付費	25,176	26,844	-1,668
	保険給付費計	784,460	830,914	-46,454
納付金	前期高齢者納付金	376,308	382,684	-6,376
	後期高齢者支援金	442,551	432,154	10,397
	病床様転換支援金	2	2	0
	退職者給付拠出金	42	4,554	-4,512
	老人保健拠出金	0	0	0
	納付金計	818,903	819,394	-491
保険事業費		92,334	92,959	-625
還付金	保険料還付金	219	0	219
	調整保険料還付金*	4	0	4
営繕費 *		0	0	0
財政調整事業拠出金*		30,140	28,776	1,364
連合会費		706	711	-5
積立金		1,600	1,700	-100
雑支出	助成金等返還金支出*	0	0	0
	その他	94	73	21
予備費		0	0	0
支出計		1,775,041	1,821,209	-46,168
経常支出(*を除く)		1,744,897	1,792,433	-47,536

収支差

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増 減
収支差	300,216	209,899	90,317
経常収支差	79,754	-20,195	99,949

[介護勘定]

収入の部

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増 減
介護保険収入	209,086	201,283	7,803
繰越金	861	469	392
繰入金*	38,000	20,000	18,000
雑収入	2,156	1	2,155
収入合計	250,103	221,753	28,350

支出の部

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増 減
介護納付金	240,575	204,891	35,684
還付金	0	0	0
積立金*	0	0	0
支出合計	240,575	204,891	35,684

収支差

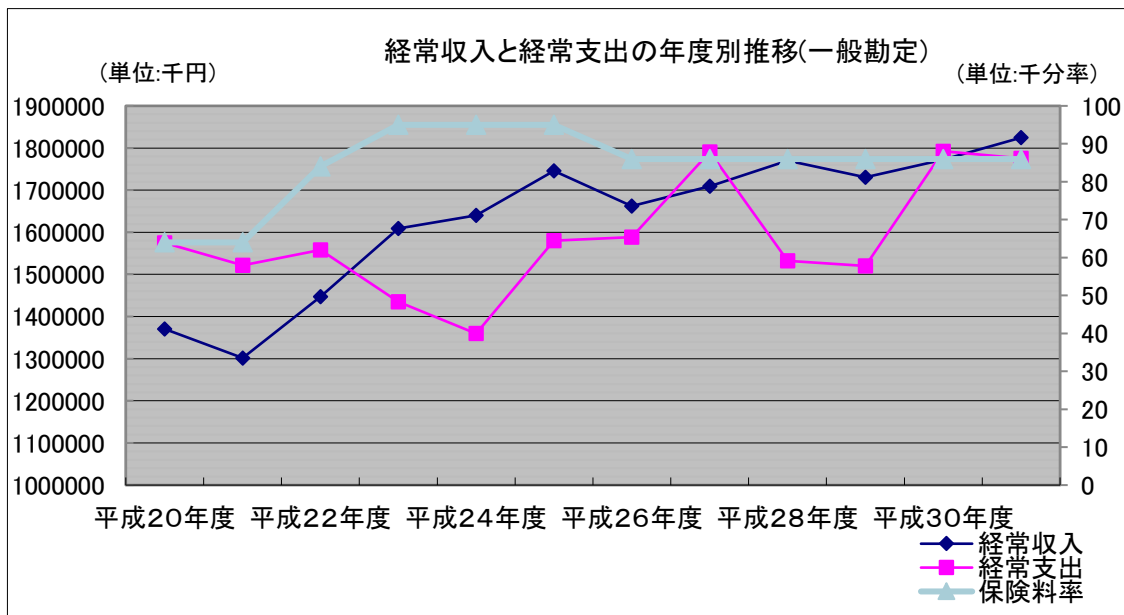
単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増 減
収支差	9,528	16,862	-7,334
単年度収支差(*を除く)	-28,472	-3,138	-25,334

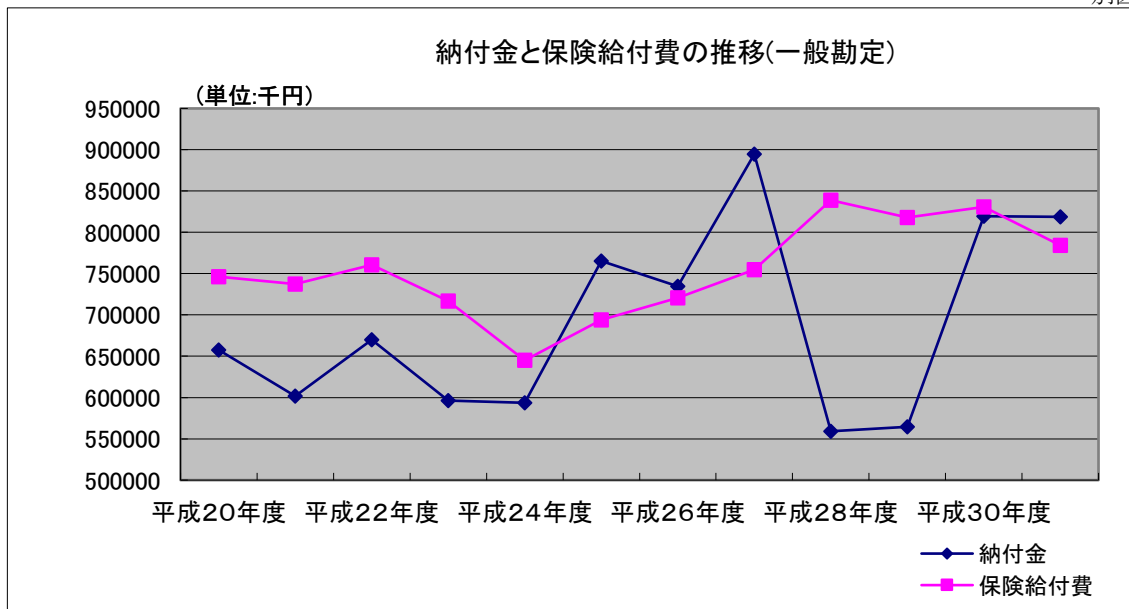
[財産目録]

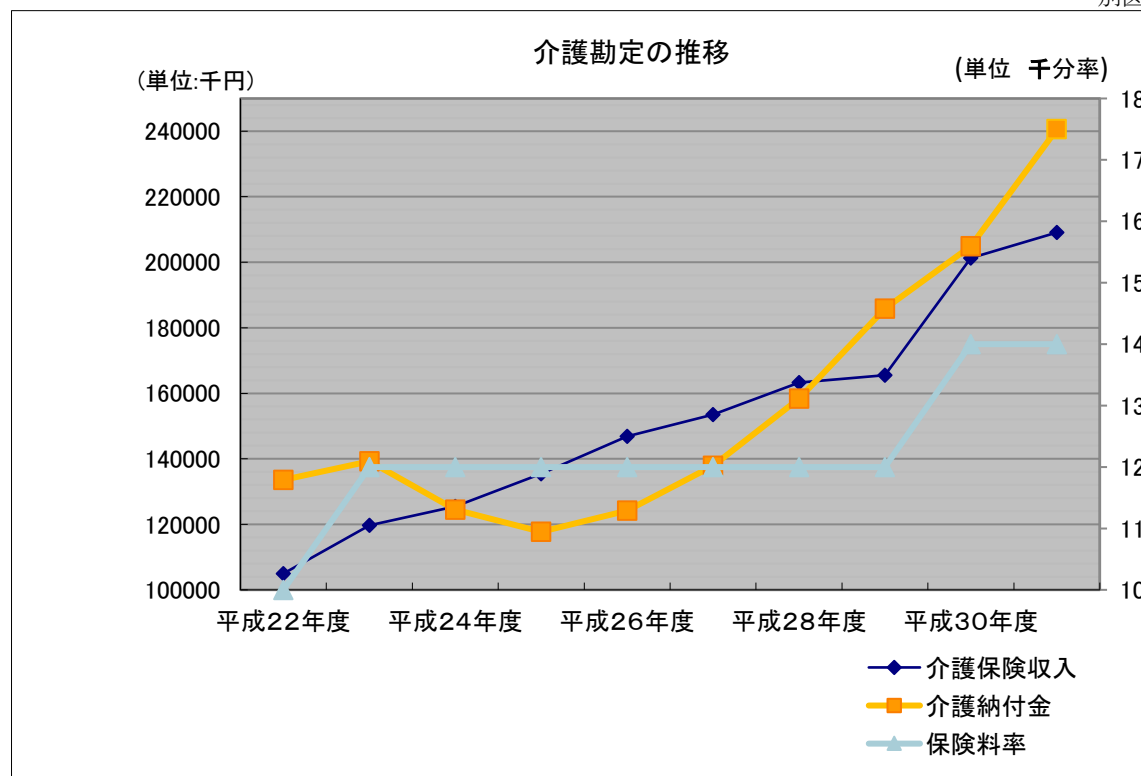
単位:千円

科目	令和元年度末	平成30年度末	増 減
法定準備金	370,000	370,000	0
別途積立金	1,139,729	1,039,636	100,093
退職積立金	18,400	16,800	1,600
建物	4	8	-4
介護準備金	37,528	66,000	-28,472
その他	245	413	-168
合計	1,565,906	1,492,857	73,049



別図 1





第19期組合会議員について

第18期組合会議員の任期満了に伴い、議員の改選を行い、20名が第19期組合会議員に決定し、令和2年7月25日付けで就任しました。任期は3年です。

また、7月24日に理事・理事長・監事の選挙を実施、その後の書面理事会により常務理事の指名を行い、理事長・常務理事は以下のように決定しました。

理事長	関 敦司	日本電子株式会社	
常務理事	末岡 弘	日本電子健康保険組合	(敬称略)

[事務局だより]

山中湖保養所のご利用について

現在、山中湖保養所は新型コロナウイルス感染拡大防止に細心の注意を払いつつ、一部制限つきで営業中です。

9月からは、金・土・日曜日と祝日と祝日の前日のみの営業となります。

引き続き皆さんに安心してご利用頂くため施設内の衛生環境を整え営業をしております。

ご利用される場合は以下の点についてご協力頂きますようお願い申し上げます。

※1日の利用は原則として3家族までです。周囲の方とはなるべく距離を置いて頂くようお願い致します。感染リスクの高い大人数での集会や会食は避けて下さい。

※外部およびOBの方については、ご利用をお控えください。

※各自、マスクの着用、手洗いや消毒、咳エチケットなどのご協力をお願いします。

※保養所入館の際に検温をさせていただきます。平熱より高い場合や、体調が優れない場合はご利用をお断りさせて頂く場合がございます。ご自身でもよく体調を確認されたうえでご来館ください。

上記は8月末時点での判断であり、国内感染状況によっては変更する可能性があります。変更等ありましたら当健保HPにてお知らせ致します。

時節柄、ご迷惑をお掛けしますがご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

被扶養者再認定調査を実施します

10月から、被扶養者の再認定調査を実施します。今回の調査は、健康保険の被扶養者になっていて、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」で「控除対象配偶者」でない方を対象に直接、調査票を送付します。

調査にあたっては、対象者の現況を確認するための書類提出をお願いしておりますが、今年度はコロナ禍を考慮し、可能な限り、不特定多数の人がいる处へ出向かずに済むような書類の提出をお願いする方向で検討しています。

状況により給与明細のコピー、学生証のコピー、年金支払通知書のコピー、確定申告書のコピーなどの提出をお願いする予定です。ご協力をお願い申し上げます。

今後の保健事業(検診関係)のお知らせ

- | | |
|-------------------|-----------|
| ① インフルエンザワクチン予防接種 | 10月下旬実施予定 |
| ② 超音波検診 | 11月中旬実施予定 |
| ③ アミノインデックス | 11月下旬実施予定 |
| ④ 肺がん検診 | 1月上旬実施予定 |

各事業に対して案内書を配信いたします。希望される方は、お申込をお願いいたします。

尚、例年実施している節目健診は、今年度対象の方は、新型コロナ感染症対策のため、原則として令和3年度に受診頂くように致しました(対応は事業所の状況によって異なります)。2年度は通常的生活習慣病健診を受診頂きます。

ご迷惑をお掛け致しますが、ご了解をお願いします。

組合の現勢（令和2年7月末現在）

一般保険

被保険者数	3,027名
男子	2,537名
女子	490名

被扶養者数	3,033名
男子	1,057名
女子	1,976名

介護保険

該当被保険者数	1,878 名
男子	1,550 名
女子	328 名

該当被扶養者数	769 名
男子	2 名
女子	767 名

編集後記

・令和2年度が進捗中ですが、保険給付費がかつてないほど減額しています。みなさんがこのコロナ禍の中、通院を自粛している結果ですが、病院も必要あればメリハリを持って利用して下さい。重症化予防の観点からも、早めの処置が有効です。

令和2年9月2日発行

日本電子健康保険組合

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野三丁目1番2号

編集・発行責任者／末岡 弘